

# 東京の労働力

平成18年1～3月平均結果 -

「労働力調査」(総務省所管)の東京都分について、平成18年1～3月平均の集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

## 東京都の完全失業率4.3%

- ・10期ぶりに全国水準を下回る(平成15年7～9月平均以来)
- ・前年同期に比べ0.7ポイントの大幅低下

## 主な特徴 (表1、統計表第2表、統計表参考)

### (労働力人口)

労働力人口は676万5千人で、前年同期に比べ8万2千人(1.2%)増加した。

- ・平成17年1～3月平均以来5期連続の増加となった。
- ・男性は7千人(0.2%)、女性は7万5千人(2.8%)、それぞれ増加した。

### (就業者数)

就業者数は647万3千人で前年同期に比べ12万5千人(2.0%)増加した。

- ・男性は1万8千人(0.5%)、女性は10万7千人(4.2%)、それぞれ増加した。
- ・男性の3期連続に対し、女性は9期連続で増加した。

### (完全失業者数)

完全失業者数は29万2千人で前年同期に比べ4万2千人(12.6%)減少した。

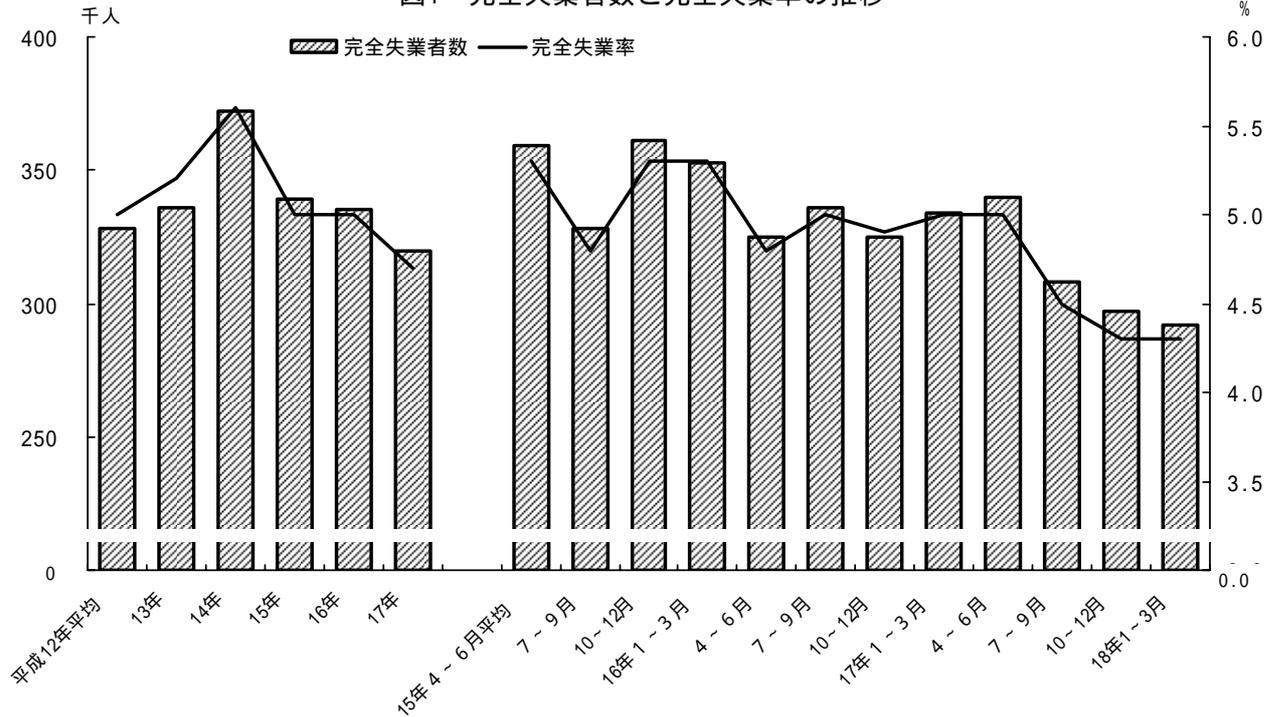
- ・男性は1万人(4.8%)、女性は3万3千人(25.8%)、それぞれ減少した。

### (完全失業率)

完全失業率は4.3%で、前年同期に比べ0.7ポイントの大幅低下となった。

- ・平成15年7～9月平均以来10期ぶりに0.1ポイント全国水準を下回った。
- ・男性は4.9%、女性は3.5%で、前年同期に比べ男性は0.2ポイント、女性は1.3ポイント、それぞれ低下した。

図1 完全失業者数と完全失業率の推移



### 1 労働力人口

労働力人口は676万5千人となり、前年同期に比べ8万2千人(1.2%)増加した。

平成17年1～3月平均以来5期連続の増加となった。

男女別にみると、男性は403万5千人、女性は272万9千人となり、前年同期に比べ男性は7千人(0.2%)、女性は7万5千人(2.8%)、それぞれ増加した。

(表1、統計表第2表 P8、P9 )

表1 就業状態別,男女別15歳以上人口

(単位 千人、ポイント、%)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期					
				増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
15歳以上人口	10 976	5 425	5 551	59	29	31	0.5	0.5	0.6
労働力人口	6 765	4 035	2 729	82	7	75	1.2	0.2	2.8
就業者数	6 473	3 839	2 634	125	18	107	2.0	0.5	4.2
完全失業者数	292	197	95	- 42	- 10	- 33	-12.6	-4.8	-25.8
非労働力人口	4 207	1 387	2 820	- 14	26	- 39	-0.3	1.9	-1.4
完全失業率	4.3	4.9	3.5	-0.7	-0.2	-1.3			

## 2 就業者

### (1) 就業者の推移

就業者数は647万3千人となり、前年同期に比べ12万5千人(2.0%)増加した。

男女別にみると、男性は383万9千人、女性は263万4千人であり、前年同期に比べ、男性は1万8千人(0.5%)、女性は10万7千人(4.2%)、それぞれ増加した。

男性の3期連続の増加に対し、女性は9期連続で増加した。

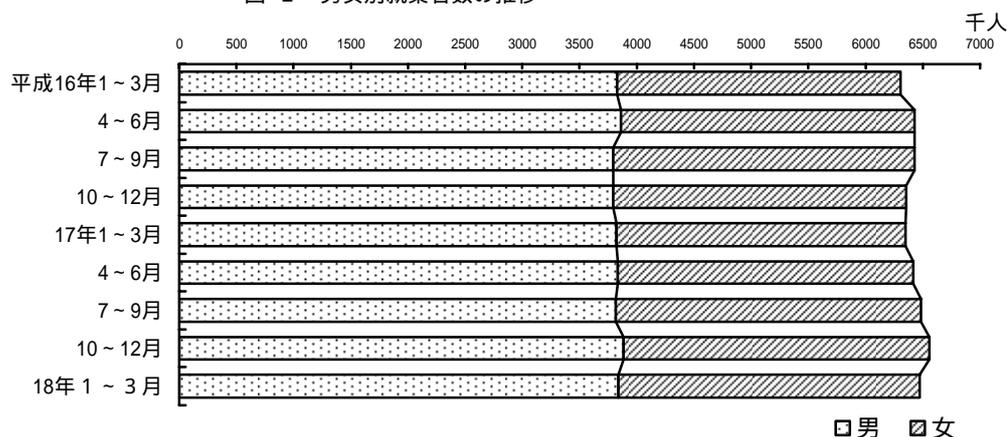
(表1、表2、図2、統計表第2表 P8、P9)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

就業者数		16年				17年				18年
		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
実数	男女計	6302	6428	6431	6356	6348	6419	6483	6560	6473
	男	3826	3862	3796	3795	3821	3832	3819	3886	3839
	女	2477	2565	2634	2561	2527	2587	2663	2674	2634
対前年同期増減数	男女計	29	9	-8	-52	46	-9	52	204	125
	男	1	-62	-31	-68	-5	-30	23	91	18
	女	30	69	23	17	50	22	29	113	107

図2 男女別就業者数の推移



### (2) 雇用者数の推移

就業者を従業上の地位別でみると、雇用者数は572万2千人となり、前年同期に比べ20万2千人(3.7%)増加した。

男女別に見ると、男性は336万3千人、女性は236万人となり、前年同期に比べ、男性は4万5千人(1.4%)、女性は15万8千人(7.2%)、それぞれ増加した。

(表3、統計表第1表<P7>)

表3 雇用者数の推移

(単位 千人)

雇用者数		16年				17年				18年
		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
実数	男女計	5502	5664	5666	5529	5520	5675	5643	5752	5722
	男	3331	3375	3317	3297	3318	3371	3299	3379	3363
	女	2171	2289	2349	2232	2202	2304	2344	2373	2360
対前年同期増減数	男女計	11	49	16	-40	18	11	-23	223	202
	男	-11	-75	-34	-61	-13	-4	-18	82	45
	女	22	124	50	20	31	15	-5	141	158

### (3) 非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では、571万6千人、前年同期に比べ20万1千人(3.6%)増加した。従業者規模別で見ると、「1~29人規模」は、前年同期に比べ10万人(5.6%)、「30~499人規模」は、13万5千人(8.0%)、「500人以上規模」は、1万9千人(1.2%)、いずれも増加した。(表4)

表4 従業者規模別非農林業雇用者数 (単位 千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
*総 数	5 716	3 360	2 356	201	46	155	3.6	1.4	7.0
1~29人	1 871	1 066	805	100	- 26	126	5.6	-2.4	18.6
30~499人	1 813	1 064	750	135	106	30	8.0	11.1	4.2
500人以上	1 582	948	634	19	- 11	30	1.2	-1.1	5.0

\* 総数には、官公・従業者規模不詳を含む。

### (4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数をみると、「飲食店、宿泊業」「医療、福祉」「金融・保険業」「建設業」「情報通信業」は前年同期に比べ減少したが、その他の産業は増加した。雇用者数をみると、前年同期に比べ「医療、福祉」「飲食店、宿泊業」「建設業」は減少したが、その他の産業はいずれも増加した。(表5)

表5 主な産業別就業者数及び雇用者数 (単位 千人、%)

産 業	就 業 者			雇 用 者		
	実 数	対前年同 期増減数	対前年同期 比	実 数	対前年同 期増減数	対前年同期 比
建 設 業	461	- 13	-2.7	374	- 9	-2.3
製 造 業	850	59	7.5	783	59	8.1
情 報 通 信 業	471	- 3	-0.6	460	7	1.5
運 輸 業	348	64	22.5	309	52	20.2
卸 売・小 売 業	1 159	11	1.0	1 054	23	2.2
金 融・保 険 業	208	- 6	-2.8	206	4	2.0
不 動 産 業	187	39	26.4	169	47	38.5
飲食店、宿泊業	400	- 40	-9.1	321	- 13	-3.9
医 療、福 祉	458	- 27	-5.6	411	- 30	-6.8
教育、学習支援業	310	28	9.9	275	21	8.3
サービス業(他に分類 されないもの)	1 210	7	0.6	1 020	62	6.5

## 3 完全失業者

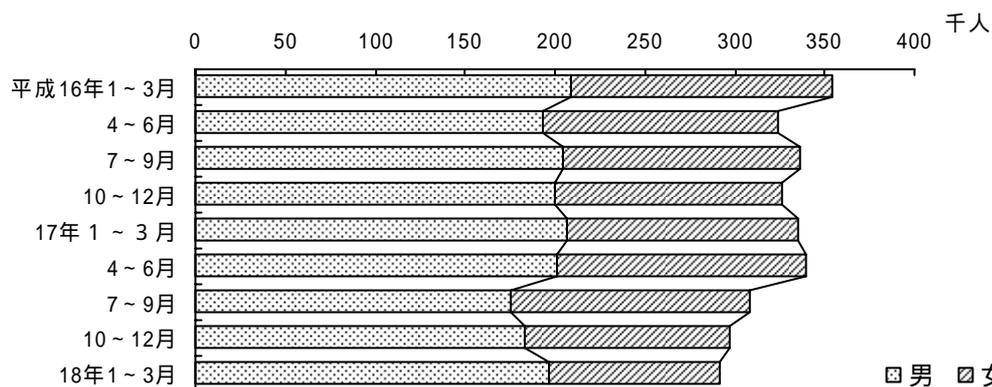
### (1) 完全失業者数の推移

完全失業者数は29万2千人で、前年同期に比べ4万2千人(12.6%)減少した。男女別にみると、男性は前年同期に比べ1万人(4.8%)、女性は3万3千人(25.8%)それぞれ減少した。(表1、表6、図3)

表6 男女別完全失業者数の推移 (単位 千人)

完全失業者数		16年				17年				18年
		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
実 数	男女計	353	324	336	325	334	340	308	297	292
	男	209	193	205	200	207	201	175	183	197
	女	145	131	131	126	128	139	133	114	95
対前年 同 期 増減数	男女計	43	- 35	8	- 36	- 19	16	- 28	- 28	-42
	男	35	-18	5	-11	-2	8	-30	-17	-10
	女	10	-16	3	-24	-17	8	2	-12	-33

図3 男女別完全失業者数の推移



(2) 完全失業率

完全失業率は4.3%で、前年同期に比べ0.7ポイント低下した。

男女別にみると、男性は4.9%、女性は3.5%で、前年同期に比べ男性は0.2ポイント、女性は1.3ポイント、それぞれ低下した。(表7、統計表第2表<P8>)

表7 年齢階級別、男女別完全失業率

(単位 %、ポイント)

区分	総数	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
実数 男女計	4.3	5.8	5.7	3.8	3.6	4.1	2.1
実数 男	4.9	6.9	6.1	4.3	3.6	5.4	3.2
実数 女	3.5	4.6	5.1	2.9	3.7	2.0	0.5
対前年 男女計	-0.7	-4.8	0.0	-0.4	0.2	-1.3	-0.1
対前年 男	-0.2	-6.7	0.7	0.1	-0.5	0.8	0.5
対前年 女	-1.3	-2.3	-1.1	-1.2	1.7	-4.4	-0.7

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

平成15年7～9月平均以来10期ぶりに0.1ポイント全国水準を下回った。

全国の完全失業率は4.4%で、前年同期に比べ0.3ポイント、南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)は4.0%で前年同期に比べ0.6ポイント、それぞれ低下した。

(統計表参考<P15>、図4)

